

論文等の原稿執筆要領

(社)日本建築学会北陸支部

1. 論文等は聴講者に内容を徹底させ、あわせて講演時間を短くし、プレゼンテーション資料等の節約をはかり、かつ来聴できない会員にもその内容を速報するために印刷します。
2. 作業の合理化、ミスプリント防止のため、オフセット印刷にします。
応募者が作成した原稿 (A4 判・縦長つかいの白い紙) をそのまま印刷しますので、校正等の手間は一切ありません。なお、原稿は1題4頁または2頁とします。
印刷は白黒にて行うため、原稿は白黒印刷を想定して作成して下さい。なお、紙面原稿の場合にはページ番号は裏面右下に記入して下さい。
3. 本文は2段組を原則とします。1行当たり25文字で、1頁は42行2段組、段間は7ミリとします。余白は上下ともに18ミリ、左右ともに13ミリとします。
原稿用紙1頁目は本支部ホームページ (<http://news-sv.aij.or.jp/hokuriku/index.htm>) の「論文の書き方(見本)」を参照し、発表部門、表題、発表者名、抄録、キーワード、本文、所属・肩書を記入して下さい。
なお、他の頁も含め、執筆全般に際しては、「論文の書き方(見本)」をよく参照して下さい。
4. 紙面原稿の場合：図および表は適当と思われる場所に書き込むか、またはトレーシングペーパー等を書いて貼り込んでください。そのまま原稿用紙と同時に撮影縮写しますので、本文原稿と同程度の濃さで仕上げてください。なお、ゼロックス等により複写されたものを使う場合、鮮明なものをお使いください。トレーシングペーパー等別の紙に書かれたものを貼り込む場合は、全面にのり付けしないで、上部のみ貼ってください。図番と説明は図の下側に、表番と説明は上側に記入してください。
5. 紙面原稿の場合：写真を掲載するとき、必ず印画紙に焼き付けたものを直接貼り込んでください。貼り込みは、スプレーのり、デザインボンド等を用いて、剥がし易いようにして下さい。
ミス防止のため、論文タイトル、発表者氏名を裏書きして下さい。なお、写真番号と説明は下側に記入してください。
6. 紙面原稿の場合：原稿は汚さず、シワにならないように注意してください。汚れはそのまま印刷されてしまいます。
7. 研究発表申込書の「1. 発表分野および発表部門番号」の1つに○印をつけ、発表内容に該当する部門・細分類・細々分類を記入してください。建築作品については部門. 1 2 「作品選集」から選択してください。

【注意!】

研究論文、調査報告、技術報告、建築作品、トピックステーマ、奨励研究成果報告の発表に際しての使用機材は、プロジェクターとします。ただし、プロジェクターに接続するパソコンは発表者が用意します。

研究発表申込書の「5. 発表用機材」に○印をつけてください。

提出要領

1. 論文等の原稿の提出については、紙面原稿の郵送または電子投稿のどちらでもよいが、下記のとおり提出してください。

原稿の提出期限は、**2012年3月8日(木) 17時 必着!**

郵送の場合も2012年3月8日(木) 17時必着とする。原稿〆切日時に遅れた原稿は一切受理しません。

a. 論文等の紙面原稿

下記(本会北陸支部事務局)宛に郵送により提出してください。

(住所) 〒920-0863 金沢市玉川町15-1 パークサイドビル3階
(社)日本建築学会北陸支部 ☎076-220-5566

b. 論文等の電子投稿

デジタル原稿は下宛アドレスに提出してください。

[電子投稿] E-mail: kenchiku@notoinsatu.co.jp

c. 電子投稿(PDF入稿)についての注意点

- ① 入稿にあたってWEB上の条件を遵守していただければ、基本的に問題はありません。
<http://www.gakkai-web.net/pdf/main.html> (日本建築学会ホームページ・PDF原稿作成ガイドより)
- ② 設定にもありますが、フォントについては全てエンベッド(埋め込み)を行ってください。サブセットでOKです。
- ③ WEB上でも記載されているように、PDF出力後、オリジナルと見比べてのご確認をお願いします。
- ④ PDFデータの容量制限につきましては、特に制限を設けませんが、添付ファイルのメール受信能力は**6メガ程度**になりますので、それ以上の場合は宅ファイル便などをご利用ください。

d. 作成から出稿までの手順について

STEP1: PDFを作成。元データと出力を照合してください(印刷会社での修正はできないので確認が重要)。

STEP2: 出稿専用のメールアドレスにデータを送付

- ①PDF ファイルは1ファイルとします（分けて送られる場合は別）。
- ②送る際は圧縮ファイルでも問題ありません。又、メールで直接送ることが出来なければ、ファイル転送サービス（宅ファイル便など）を御使用になっても結構です。
- ③ファイル名は下記の要領で設定してください。

例：zai－発表者会員番号－01（カテゴリー－発表者会員番号－投稿数）とする。

材料・構造系 zai 環境系 kan 計画系 kei 建築作品 sakuhin

修正があれば、該当頁のPDFデータの再入稿をお願いします。

2. 講演発表者は1編につき4,000円（実務者による技術報告、ならびにトピックステーマ、建築作品については2,000円）の論文等登録費を原稿に添えて提出してください。なお、会員外の方が共著者として名を連ねる場合、会員外の方1名につき論文等登録費4,000円（実務者による技術報告、ならびにトピックステーマ、建築作品については2,000円）が論文等登録費とは別に必要です。各登録費については、必ずお申し込み時に現金または銀行振込みでご入金ください。

〔振込先〕 北陸銀行金沢支店 普通口座 No**4309030**
口座名義 (社)日本建築学会北陸支部

3. 講演発表者には1編につき報告集1部を無償で贈呈します。なお、別刷りを希望される方は、下記に直接お申し込みください。費用は30部2,000円(送料込み)となります。

〔申込先〕 能登印刷(株)
〒924-0013 石川県白山市番匠町293番地
担当：長田
TEL：076-274-0084（代） FAX：076-274-8770